

平成26年9月

BCP（事業継続計画）普及促進セミナーを開催します

BCP（事業継続計画）とは、企業が、自然災害や火災、事故、テロ、サイバーテロ、新型インフルエンザ等の予期せぬ緊急事態に遭遇した場合に、重要業務に対する被害を最小限にとどめ、最低限の事業活動の継続を行い、仮に中断しても可及的速やかに復旧・再開できるようあらかじめ策定しておく行動計画です。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、中小企業の多くが、貴重な人材を失ったり、設備を失ったことで、廃業に追い込まれました。また、被災の影響が少なかった企業においても、復旧が遅れ自社の製品・サービスが供給できず、その結果顧客が離れ、事業を縮小し従業員を解雇しなければならなかったケースもありました。

このように、緊急事態はいつ発生するかわかりません。BCPとはこうした緊急事態への備えのことを言います。

また、BCPを策定していても、普段行っていないことを緊急時に行うことは、実際には難しいものです。緊急事態において的確な決断を下すためには、あらかじめ対処の方策について検討を重ね、日頃から継続的に訓練をしておくことが大切です。

こうした企業の存亡にかかわる重要な行動計画「BCP（事業継続計画）」の策定促進に向けて、別紙のとおりセミナーを開催します。

BCP(事業継続計画)普及促進セミナー ～ BCP 策定の必要性について ～

BCP(事業継続計画)の策定は、事業を取り巻く様々な脅威への対策だけでなく、取引先に対する信頼性の向上に資するとともに、経営改善、業務の効率化など企業の経営力強化につながるものです。

このセミナーでは、緊急時に事業継続を阻む“負の連鎖”を断ち切るため、BCP(事業継続計画)策定の必要性について、ご紹介します。

是非、ご参加ください！

事業を取り巻く様々な脅威



家畜伝染病



伝染病・感染症



自然災害



テロリズム



情報セキュリティ
事故



サプライチェーン
の途絶

BCP(事業継続計画)とは・・・!?

潜在化している自然災害等の“脅威”による損失とその影響を事前(平常時)に分析し、その結果に応じた対策の検討と導入を行うことで“脅威”が顕在化した際(緊急時)に事業継続を確実にするための各種の手順や情報を文書化した行動計画です。

【講師プロフィール】

ミネルヴァベリタス株式会社
代表取締役 松井 裕一郎 氏

ミネルヴァベリタス株式会社の代表取締役として、外資系企業・国内企業・官公庁を対象としたリスクマネジメントに関するコンサルティングに従事する一方、公的機関や各種団体等の委員や専門家としても活動。悩める組織に“本当”のコンサルティングを提供すべく、現役のコンサルタントとして活動中。

- ・英国事業継続協会(BCI) プロフェッショナルメンバー
- ・大阪市 新型インフルエンザ等対策有識者会議 委員
- ・大阪府商工会連合会 事業継続計画策定支援研究委員会 委員長
- ・一般社団法人 企業防災共助推進機構 代表理事
- ・一般社団法人 日本能率協会 技術専門家

日 時: 平成26年11月4日(火) 午後3時00分～午後4時30分
[受付:午後2時30分～]
場 所: マイドームおおさか4階 セミナー室(大阪市中央区本町橋 2-5)
対 象: 大阪府内に事業所を有する卸売企業
定 員: 50名(先着順)
受 講 料: 無料
申込期限: 平成26年10月24日(金)※定員になり次第締め切らせていただきます。
参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。

※お申し込みは、別紙の申込用紙に記入の上、メール又はFAXで下記の事務局まで送信ください。

【お申し込み・お問い合わせ】

一般社団法人 大阪卸商連合会 事務局

電話: 06-6271-7456 FAX: 06-6261-5077 E-mail: osaka@oroshi.or.jp